



第159回若手懇談会開催のご案内 テーマ：「ガラスとエコロジー」

2025年9月12日

(一社)ニューガラスフォーラム

若手懇談会会長 佐藤 慎

(一社)日本硝子製品工業会

技術委員会委員長 吉田 幹

1. 日時 2025年10月20日(月)

12:15～12:30	受付
12:30～12:50	若手懇談会総会
12:50～13:00	会場入場(総会不参加者)
13:00～13:05	会長挨拶・注意事項
13:05～14:10	講演①
14:10～15:15	講演②
15:15～15:25	休憩
15:25～16:30	講演③
16:30～17:30	懇親会※アルコール/ソフトドリンクと 軽食の提供を予定しています。

2. 開催方法 現地開催

＊ (一社)ニューガラスフォーラム A・B・C・D 会議室

東京都新宿区百人町三丁目21番16号

日本ガラス工業センター 地下1階

3. 講演内容

講演①

「ガラス溶融プロセスにおける脱炭素化技術の動向」

一般社団法人ニューガラスフォーラム 研究開発部 部長

神吉 哲 (カキ トシ) 様

【要旨】

溶融プロセスはガラス製造において最もCO₂を排出するプロセスであり、2050年のカーボンニュートラルに向けて様々な脱炭素化技術が検討されている。ニューガラスフォーラムでは2023年度から公開情報の調査・整理を行っており、本講演ではどのような技術が有力視されているかを技

術別／ガラス業種別に解説する。また日本と欧州との取り組み姿勢の違いについて個人的な見解を述べる。

講演②

「ガラスからの重金属の分離技術」

公立鳥取環境大学環境学部 副学部長、准教授
門木 秀幸 (モンギ ヒデユキ) 先生

【要旨】

ガラスには、鉛、砒素、クロム等の重金属が主原料、清澄剤、着色剤等の目的で使用されている。廃ガラスを土木資材等として再生利用するには、環境安全性の確保が不可欠である。特に、鉛ガラスは鉛を高濃度に含有し、水平リサイクル以外の再生利用が難しい。本講演では、ガラスからの重金属分離技術として、分相法、還元分相法、塩化揮発法について紹介する。また、廃棄物からのレアメタルの回収技術としての応用について紹介する。

講演③

「AGC における板ガラスリサイクルの取り組み」

AGC 株式会社 材料融合研究所無機材料部ガラス・セラミックス材料チーム マネージャー
埴 優 (ハナ ユウ) 様

【要旨】

現在、建築物や自動車などの使用済み製品から排出される板ガラスの多くは、水平リサイクルされずに埋め立て処分されている。また、2030 年以降には使用済み太陽光パネルの大量排出が予測されており、特にパネルの約 6 割を占めるガラスのリサイクルは、重要な社会課題として注目されている。一方で、ガラスは適切に回収・処理を行うことで、半永久的に水平リサイクル可能な環境にやさしい素材であることが知られており、本講演では、このような社会課題の解決を目指した、ガラスのリサイクルに関する当社の様々な取り組みについて紹介する。

4. 会費 : 6,000 円 (会員企業の方) 8,000 円 (会員外の企業の方)、
2,000 円 (官、学の研究者及び学生の方)

*会費の支払い方法：原則事前振込 (当日支払いをご希望の方は個別に N G F 事務局齋藤までご連絡ください)

会費は 2025 年 10 月 10 日 (金) までに下記振込先へお振込願います。なお、振込手数料は参加者負担にてお願いします。順次、請求書を事務局齋藤より送付いたします。領収書は当日のお渡しとなります。

振込先：一般社団法人ニューガラスフォーラム (短縮する場合は (シャ) ニューガラスフォーラム) 三菱 UFJ 銀行 本店 普通口座 7649655

事前振込でお支払いいただいた方には、事前に講演資料を送付させていただきます。

(2025年10月17日(金)までに、事務局斎藤からメールで講演資料の保管先リンクを送付)

5. 出欠通知：

- 「第159回若手懇談会」参加申込書にご記入の上、**2025年10月10日(金)**までにメールにて、事務局・斎藤宛にご通知下さい。参加者が多数の場合は調整します。(定員になり次第締め切らせていただきます。定員35名)
- 当懇談会の会員以外の方でもご参加いただけます。
- 参加・入会を希望される場合、会員登録申込書に必要な事項を記入し、お申し込みください。
- **各講師の先生に質問・リクエスト等ありましたら、参加申込書に御記入ください。**
- **講演会終了後、今後の若手懇談会の参考にさせて頂くため、簡単なアンケートにご協力をお願いしております。参加申込書にメールアドレスの記載をお願いします。**

6. 問合せ先：

(一社)ニューガラスフォーラム <http://www.newglass.jp/>

東京都新宿区百人町三丁目21番16号

日本ガラス工業センター 2階

TEL：03-6279-2605 090-2216-9786 (携帯)

FAX：03-5389-5003

事務局担当：斎藤 E-mail：saitou@ngf.or.jp

(一社)日本硝子製品工業会

東京都新宿区百人町三丁目21番16号

日本ガラス工業センター 3階

TEL：03-5937-5861

FAX：03-5389-7010

事務局担当：太田 E-mail：ota@glassman.or.jp